



職名	准教授
所属	ソーシャルデザイン工学科
フリガナ 氏名	ササキ マサトシ 佐々木 正寿 sasaki@ge.kochi-ct.ac.jp
学位	博士（文学）（大阪大学、2000年）

1. 履歴

学歴

1996.10 Eberhard-Karls-Universität Tübingen（ドイツ）留学（至1998.3）
2000.3 大阪大学大学院文学研究科博士後期課程修了

職歴

2000.4 - 2002.3 大阪大学大学院文学研究科哲学講座（助手）
2002.4 - 2005.3 京都教育大学教育学部（非常勤講師）ほか
2003.10 - 2004.3 大阪大学全学共通教育機構（非常勤講師）ほか
2005.4 - 高知高専 人文科学系（現ソーシャルデザイン工学科）（助教授（現准教授））
2013.3 - 2014.3 国立高専機構在外研究員（ドイツ、Albert-Ludwigs-Universität Freiburg）

2. 研究活動

専門分野

哲学、倫理学

主要論文・著書等 （抜粋）

- 「現代技術の問題と詩作の可能性」、日本倫理学会編『倫理学年報』第六十七集、2018年3月
- Shasei — Dichten und Leben. Philosophische Überlegungen zur Möglichkeit der Dichtung.* 『高知工業高等専門学校学術紀要』第63号、2018年3月
- 「ハイデガーにおける『現存在の形而上学』の理念と気分の問題」、『高知工業高等専門学校学術紀要』第62号、2017年3月
- 「『生の哲学』と『写生』の思想——近代日本における生の理解とその表現について」、日本哲学会編『哲学』第67号、2016年4月
- 「『事実的な生』の解釈学と学問性の問題」、日本倫理学会編『倫理学年報』第六十五集、2016年3月
- Phänomenologie und das Problem der Dichtung. Zum Prinzip „shasei“ als Lebensbeschreibung in der japanischen Dichtung.* 『高知工業高等専門学校学術紀要』第61号、2016年3月
- Selbstverständnis in der Räumlichkeit. Zum phänomenologisch-hermeneutischen Denken bei Heidegger und Watsuji.* 『高知工業高等専門学校学術紀要』第60号、2015年3月
- Ein Zugang zum Selbst. Hermeneutische Überlegungen zur Möglichkeit der Tanka-Dichtung.* 『高知工業高等専門学校学術紀要』第59号、2014年3月
- 「ハイデガーの解釈学の哲学的可能性について——ガダマーによる批判と評価を手がかりとする考察——」、『高知工業高等専門学校学術紀要』第58号、2013年3月
- 「近代日本の感性とヨーロッパ——『生の哲学』の理念と斎藤茂吉の滞欧短歌——」、『高知工業高等専門学校学術紀要』第57号、2012年3月
- 「事実的な生の気分と詩作の解釈学的可能性」、日本哲学会編『哲学』第62号、2011年4月
- 「事実的な生の理解とリアリズムの理念——短歌における写生論の実践的可能性について——」、『高知工業高等専門学校学術紀要』第56号、2011年3月
- 「生のあらはれ——短歌における写生論と事実的な生の解釈学——」、『高知工業高等専門学校学術紀要』第55号、2010年3月
- 「人間存在の根本気分と哲学の可能性——ハイデガーの1929/30年冬学期講義における哲学の理念について——」、『高知工業高等専門学校学術紀要』第54号、2009年3月
- 「不安と悲哀——人間存在の《根本気分》をめぐって——」、大阪大学大学院文学研究科哲学講座編『メタフュシカ』第39号、2008年12月
- 「『事実的な生』のロゴスとしての詩作——詩作の解釈学的可能性について——」、『高知工業高等専門学校学術紀要』第53号、2008年3月
- 「解釈学の実践的理念——人間存在を問う解釈学的哲学の可能性について——」、大阪大学大学院文学研究科哲学講座編『メタフュシカ』第38号、2007年12月
- 「『風土』の現象と実存——和辻における『解釈学』の理念と解釈学の実践的意味について——」、『高知工業高等専門学校学術紀要』第52号、2007年3月
- 「近代の本質と技術の問題——ハイデガーのニーチェ解釈と技術論から科学技術倫理の基礎づけへ——」、『高知工業高等専門学校学術紀要』第51号、2006年3月
- 『はじめて学ぶ西洋思想』（共著、ミネルヴァ書房、2005年3月）
- 「人間存在の気分と言葉——言葉の根源へ向かうハイデガーの視線——」、大阪大学大学院文学研究科哲学講座編『メタフュシカ』第35号、2004年12月
- 『ハイデガーと解釈学的哲学』（O. ベゲラー著）（共訳、法政大学出版局、2003年12月）
- 「ハイデガーの解釈学と直覚の問題」、日本哲学会編『哲学』第53号、2002年4月
- 「自然における人間の位置をめぐって——シェーラーの人間学とハイデガーのテーゼ——」、大阪大学大学院文学研究科哲学講座編『メタフュシカ』第32号、2001年12月
- 「人間の存在と気分——ハイデガーと西田における根本気分の問題」、日本倫理学会編『倫理学年報』第五十集、2001年3月